

Table with meeting dates and agendas for November 26-29, December 3-4-12, and December 5-6-9-10-11-17.

新春



議長 篠田 剛

新春のごあいさつ

市民の皆様におかれましては、謹んで新春のお祝いとお慶びを申し上げます。

また台風19号の際は災害対策本部が円滑に活動できるよう、各議員からの状況報告を議会で集約し情報提供を行いました。



富士見市議会議員集合写真

- 三列目右から: 建設環境委員 伊勢田幸正, 文教福祉副委員長 上杉 考哉, 予算決算副委員長 小川 匠, 文教福祉委員 根岸 操, 総務副委員長 川畑 勝弘

- 二列目右から: 文教福祉委員 関野兼太郎, 議会運営副委員長 加藤 清, 総務委員 津波 信子, 建設環境副委員長 寺田 玲, 総務委員 加賀奈々恵, 総務委員 佐野 正幸, 建設環境委員 吉原 孝好, 建設環境委員 村元 寛

- 前列右から: 建設環境委員長 深瀬 優子, 文教福祉委員長 勝山 祥, 副議長 斉藤 隆浩, 議長 篠田 剛, 議会運営委員長 田中 栄志, 総務委員長 今成 優太, 予算決算委員長 尾崎 孝好

中央図書館・ふじみ野分館の指定管理者決まる

令和元年第4回(12月)定例会が、11月26日から12月17日までの22日間にわたって行われました。

今定例会では、公の施設の指定管理者の指定について(中央図書館及びふじみ野分館)や令和元年度一般会計補正予算(第5号)議案、台風被害による災害関連議案など、13件の案件が市長から提出され、審議の結果すべて原案のとおり可決・承認しました。

市民から提出された請願1件と陳情4件については、請願1件と陳情1件を採択しました。

議員提出議案4件については、「学校体育館へのエアコン設置にかかわる緊急防災・減災事業債の対象期間延長を求める意見書」を原案のとおり可決し、3件は否決としました。

12月5日から11日まで行われた市政一般質問には18人の議員が登壇しました。

令和元年第4回(12月)定例会 審議結果

Table showing the results of the council session, including proposal numbers, titles, and outcomes.

*「報告」については採決の対象ではありません。

Table showing the voting results for specific proposals, including the names of the members who voted for or against.

※表中、会派の「絆」は市民の絆、「安」は安心倍増市政の会を省略表記しています。 ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※議長の賛否表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

市議会議員の年賀状・暑中見舞状・祝金等寄附行為は、法律で禁止されております。皆様のご理解をお願いします。

12月5日・6日・9日・10日・11日の5日間にわたり、18人の議員が市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等について、質問しました。ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

市民生活・環境などで活発な発言

伊勢田 幸正(安心倍增市政の会)

①情報公開の推進について

各部署によって公開内容が異なるプロポーザル契約についての情報公開の統一化は、令和2年4月より適用する、全庁的なプロポーザル契約実施のガイドラインを作成中で、その中で定める。

②富士見市のPRについて

電話保留音に市の歌を使うPR手法について見解は、本庁舎には一日1000〜1500件の電話が入るが、転送に要する保留時間は一回5秒程度なので効果は微妙。改修にかかる費用は約30万円。

③プラスチックごみの削減を

学校給食で使われているストローの状況は、年間で概算16万7000本になる。費用は牛乳などの飲み物の購入費約800万円の中に含まれている。

市の会議でのお茶もペットボトルから缶にしては。

検討をしていく。

庁舎内の自動販売機のペットボトルをやめ、缶やカップ式にした鎌倉市などの事例があるが、本市の取り組みは、

検討をしていく。

川畑 勝弘(日本共産党)

①台風19号で浸水被害があった3つの地域について伺う

山室地域での被害の検証と対策について、今後の取り組みは、

岡川排水機場や砂川堀の改修工事が進められるため、水位の上昇が軽減出来る。

さらばーと富士見駐車場と、きたはら幼稚園側からも雨水が流れてくる。改善を。

さらばーと富士見に雨水処理を要請。また道路側溝の増設も検討していく。

学校給食センター前の住

吉原 孝好(21未来クラブ)

①南畑地域の水害対策について

登戸、志戸、堤根樋管の電動化を行う考えは、

台風19号の南畑地域への影響について検証し、今後の対応について検討していきたい。

びん沼川、新河岸川放水路、新河岸川の水位状況をスマートフォンに配信する考えは、

ホームページにおいて、

県が管理している河川のサイトリンクさせたい。

②地域要望について

台風19号によって圃場や農業用水路法面に堆積した稲わらの撤去及び最終処分を市主導で行う考えは、

国の補助制度が創設されたことから、団体等を通じて

の制度の情報提供や、処分に

あたり補助金を活用すること

について団体等と連携し取り

組んでいきたい。

市道第520号線の一部及び

市道第170号線の舗装修繕工

事を行う考えは、

優先箇所から修繕の実施

を検討していきたい。

心ふれあう安心のまちづくり

①台風19号への対応を踏まえ

た水谷東などの安心安全のまちづくりについて

事前対応に効果が期待できる洪水対応時系列マニュアルがどう活用されたのか。

台風上陸の5日前からマニュアルに基づき対応した。

避難所の収容人数について乖離があったのでは。

今後は初期より、より多くの避難所の開設を検討する。

避難勧告発令地域の町会長から、緊急時に緊密な連絡

体制を望む声がある。見解は、

複数の手段による緊密な情報伝達体制の確立に努める。

防災行政無線の内容を文字で確認できる、メール配信システムの導入を。

本市では、電話応答サービスを整備し、放送内容周知の補完を図っている。

内水氾濫に効果が見込める別所ポンプ場の機能強化を

平成28年度に当初排水量を

それを現在の毎秒1.7mから1.5

倍に増強した。今後は1.9倍に

増強する予定である。

津波 信子(公明党)

①子育て施策について

幼児教育・保育の無償化に伴い、市独自に助成しているものは、

この制度が定着した後に

幼児教育・保育関係者の意見を伺うと共に近隣自治体の

動向についても注視していく。

②高齢者の多剤服用対策について

県や関係機関と連携しポリファーマシー対策の浸透を。ポリファーマシー対策の推進にあたっては、かかりつけ薬局を持つことで被保険者の健康面や医療費の適正化などの効果も期待できる。今後も周知・啓発を図っていく。

③認知症サポーターを地域福祉の担い手に

本市の認知症サポーターの数と活動状況を伺う。

平成20年から養成されたサポーターは468人で、養成講座は地域の中で認知症の方や

家庭を見守り支えることを目的とし、認知症カフェの協力

者や高齢者見守りネットワークの登録などにつなげている。

活動促進事業について。

事業の調査研究していく。

尾崎 孝好(21未来クラブ)

①安心安全な暮らしのために

台風19号への対応を踏まえ、情報収集と即応体制の強化に向けて浸水想定地域への職員配置を考えてはどうか。

今後の検討課題としたい。

民間施設の一時的な借用も含めて避難所の再考を。

調査、検討事項としたい。

さらなる浸水対策として

砂川堀、蛇島調節池の浚渫を。

埼玉県に対して必要に応じて要望していきたい。

浸水被害軽減に向け、砂川堀上流域の調節機能強化を。

必要な対策を提案する。

空家のワンストップ活用

用相談事業の今後については、

不動産事業者とのさらなる連携を図り進めていく。

信号機のない横断歩道に、

押しボタン式横断者明示標識の導入の検討を。

導入実績が少ないため、

動向を注視し検討していく。

②教育行政について

小中一貫教育を進めていく中での教育委員会の役割は、

環境の整備や中学校区の

研究の方向性の決定等、市全体のコーディネートを行う。

佐野 正幸(21未来クラブ)

①安全安心なまちづくりについて

防災ジュニアリーダーの育成を。

研究し、地域の若年層における防災意識の向上を図る。

②心身の健康づくりについて

がん治療でのアビランス(外見)ケアを。

健康増進センターの保健師が対応する。

がん治療に伴う外見の変化をカバーするウィッグ・胸部補整具等の購入に補助を。

研究していく。

③読書環境の充実について

学校図書室と図書館の蔵書データのネットワーク化を。

研究に努める。

好奇心旺盛で感受性が豊かな2〜6歳は、人生の中で最も絵本やお話を楽しむことができる黄金期ともいわれている。1歳児に行う「ブックスタート」の後にもう一度、

本の紹介やプレゼントを行う

てはどうか。

新小学1年生の図書館の利用登録を進め、その機会を

捉えて本をプレゼントすることを検討していく。

寺田 玲(日本共産党)

①災害時の対策について

水谷東の別所雨水ポンプは3台あるが2台しか稼働していない。フル稼働は23年とのことだが、前倒して工事を。1年でも早く完成できるように、今検証を進めている。

市の災害見舞金制度の床上浸水は、5万円から増額を。

果たして5万円が良いのか考えるが現制度は堅持する。

②地域公共交通について

第7期高齢者保健福祉計画では高齢者特別乗車証無料化は継続・充実を図るとあるが、計画途中での突然の有料化についてどう検討したのか。

地域公共交通の維持と事業継続のため行う。デマンド

タクシー運行により足の確保は出来ていると認識している。

値上げにより乗車数が5割減った場合、今と同額の補助金が必要と市は試算している。「乗らないわけにはいかないが、回数は減らさなくてはならない」と多くの利用者が言っている。国の交付金を活用し無料バスは継続すべき。

高齢者の皆様にはご不便

ご不満はただが、ご理解を。



台風19号による道路冠水

小川 匠(日本共産党)

①台風19号による水害と今後の対策について

勝瀬地域では、富士見環境センターと勝瀬こぼと保育園が床上浸水となり、周辺が冠水したが原因は何か。

記録的な雨量により、新

河岸川と砂川堀の水位が高い

状態が続いたため、第2砂川

堀への逆流により内水が溜ま

り、浸水被害が発生した。

第2砂川堀の浸水対策として、砂川堀との合流点に逆流防止弁を設置し、豪雨時にはポンプで排水すること

だが、工事の進捗は。

施工業者が決まり、工事

着手の準備中。年度内に完成

新たな調整池の整備を。

雨水の流出抑制対策を進

めながら効果的な対策を検討

勝瀬小学校が避難所として

開設されたが、周囲が冠水

しており複数の市民から行く

のが困難で、避難場所として

適当かなど声が寄せられた。

豪雨時はふじみ野小学校など

別の場所を避難所とするべき。

今回の経験を踏まえて、

同時により多くの避難所を開

表紙写真を募集

議会だよりの表紙写真を募集しています。下記の要領でご応募をお願いします。

◆カラー写真

◆被写体のテーマ「私が選んだ富士見市百景」

◆写真(2L版)か写真データ

◆受付は随時行っています。

*応募写真、データは返却いたしません。

*写真のタイトル・撮影日時・場所を明記

*メールでの応募も可能です。

◇採用の方には、富士見市の特産品を贈呈します。

◆送付先 〒354-8511

富士見市大字鶴馬1800番地の1

富士見市議会事務局 あて

TEL 049-251-2711 (内165・166)

FAX 049-255-9637

メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp

加藤 清(公明党)

人が孤立しない市を目指す

深瀬 優子(公明党)

田中 栄志(21・未来クラブ)

根岸 操(市民の絆)

台風19号の対応を踏まえて
事前警告の更なる推進を

加賀 奈々恵(草の根)

村元 寛(草の根)

勝山 祥(草の根)

①台風19号の検証について

問 エレベーターの非常用品
収納椅子の設置について。

答 エレベーターに長時間閉
じ込められた際には有効だが、
エレベーターの広さによって
は、車いす等の乗り降りに不
具合が生じるなど問題もある。
今後研究を進めていく。

問 「きずなステーションFM」
との連携について。

答 今後、三芳町やきずなス
テーションFMの運営元にも
話を聞きながら研究を進める。
②誰もが安心して暮らせるま
ちづくりについて

問 エンディングノートの配
布について。

答 自分が望む人生を、前も
って家族等と繰り返し話し合
う取り組みである「人生会議」
を持てる一つのきっかけとし
て、配布を検討していく。

問 緊急時安否確認(カギ預
かり)事業について。

答 高齢者の安否確認を迅速
に行うには有効である。一方、
鍵を他者に預けることなどか
ら、様々なトラブルも想定さ
れる。今後、先進事例を参考
にしながら調査研究を行う。

①災害に強い安心して暮らせ
る富士見市に

問 台風19号の対応を踏まえ
て、指定避難所ごとに避難所
運営会議を開催しては。

答 今後、地域の皆様・学校
職員・市職員により、認識の
共有を行う会議を検討する。

問 避難所開設に携わる住民
や職員等が同時に開設手順を
共有し、行動面の優先順位も
わかる避難所開設アクション
シートを作成してはどうか。

答 具体的に何をするのかの
手順書や避難所のルール等を
見えやすい場所に掲示してお
くなどの工夫が大切。マニユ
アル等の改善を検討する。

②医療用補正具助成事業を
がんの治療に伴う医療用
補正具費用の助成を。

答 先進事例を研究する。

③食品ロス削減の推進を

問 生活サポートセンターふ
じみなどのフードバンクを活
用し、市民への周知を拡大す
るために、市役所にも回収窓
口を設置できないか。

答 食品ロス削減の推進を図
り、実施に向け検討を進める。

①災害対応について

問 開設した避難所において、
どのような課題があったか。

答 今後の課題の一つは、避
難される多くの方を安全に避
難施設に受け入れること。二
つ目として、大人数の避難者
を受け入れた状態での円滑な
避難所運営が挙げられる。

問 把握した課題については
どのように改善していくのか。

答 町会、学校、市職員によ
り、避難所開設の会議や訓練
を行うとともに、避難所にお
いて具体的に何をするのかの
手順書や、ルールなどを見えや
すい場所に掲示するなど、円
滑に避難所が運営できるよう
検討する必要がある。

②地方自治法等の改正への対
応について

問 事務の適正な執行につい
ての現状と課題は。

答 事務の標準化・効率化を
図るため、各種マニュアルの
作成やシステムの導入を進め
るとともに、職員の能力開発
に取り組んでいる。人事配置
などの適切な組織体制の構築
にも努めており、業務遂行上、
大きな問題は発生していない。

①災害対策について

問 避難対応はどうだったか。
避難所によっては想定取
容人数を超える避難者がいた。

問 避難所において避難者が
受ける支援と行うべき行動は。
答 床には畳やマットで対応
した。水・食料・毛布・タオル
は持参していただきたい。

問 今後改善すべき点は。

答 より早い段階で、多くの
避難所開設への対応に努める。
②教員の働き方改革について

問 変形労働時間制の見解は。
答 時間外の勤務時間抑制に
は効果があるが、子育てや介
護などを行っている教員もいる
ので、一日の勤務時間が長く
なることは配慮すべきである。
問 来年度からの授業増は。
答 外国語授業が導入され、
小学3年生から6年生まで実
質20時間程度の純増になる。

問 教員の配置は必要で全国的に
も強い要望が出ており、市と
しても様々な手を打っている。

③運動公園について

問 復旧のスケジュールは。
答 再開は令和2年の春以降、
利用可能になった施設から順
次再開したいと考えている。

①犯罪被害者等支援窓口業務
の充実を

問 犯罪被害者に対し、日常
生活支援や経済的な支援メニ
ューを用意しておくべきと考
えるが。

答 他自治体の例を研究する。
警察との連携を積極的に進
めていくべきと考えるが。

②不登校児童への支援を

問 文部科学省より「不登校
児童生徒への支援の在り方に
ついて」という新たな通知が
出された。ICTを活用した
在宅学習やフリースクールで
の学習を出席扱いできるとい
う通知だが、保護者会等でも
周知するべきではないか。

問 検討する。

問 志木市で実施しているホ
ームスタディ制度の導入を。
答 気象庁の情報をホームペ
ージから閲覧できるようにし
ているが、台風19号での事前
警告を踏まえ今後の対策、対
応へ研究を進めていきたい。

②ライン公式アカウントを

問 情報媒体の一つとしてラ
イン公式アカウントの導入を。
答 年内実施を予定している。

①福祉避難所について

問 高齢者・障がい者避難へ
の支援の充実を。

答 避難行動要支援者の登録
者を増やし、また、地域や関
係団体等に協力を求めていく。

②公共施設の一元管理を

問 包括管理業務委託による
管理の最適化と経費の削減を。
答 有効な管理手法の一つと
考えており、研究している。

③実施計画について

問 証明書等のコンビニ交付
サービス事業の内容は。
答 マイナンバーカードを使
用し、全国のコンビニで住民
票の写しや印鑑登録証明書、
戸籍や附票を交付することで
サービスの向上を目指す。

問 がん検診事業の内容は。
答 個別乳がん検診の実施や
個別勧奨通知の対象を拡大し、
がん検診受診率を向上したい。

③スポーツ環境について

問 スポーツジム利用状況は。
答 9割が2時間以内で利用。
ジムの利用料金を10分単
位で設定し、短時間利用者も
使いやすくしてはどうか。

問 研究して、努力する。

問 ジムにWi-Fiや給水
機を設置し、利便性の確保を。
答 効果的なので検討する。



幼児教育・保育の無償化が
始まる

今成 優太(草の根)

①幼児教育、保育の充実を

問 保育料は無料となったが、
給食費の支払いは残る。さら
に保育園側が全て給食費の徴
収することになった。園側の
負担が大きくなっていると思
うが、見解は。

答 園側が徴収する額は増え
たが、事務は増えていないと
考える。

問 滞納が起きた場合、園が
直接対応することになるが、
本来の保育士の仕事ではない
と考える。さらに保育士不足

を加速させる懸念もある。市
での対策が必要と考えるが。
答 市が直接回収することは
できないが、アドバイス等は
行っていくかと思う。



台風被害地域での
市職員による消毒作業

■次回(3月)定例会の予定■
2月18日(火) 開会、議案説明
21日(金)・25日(火)・26日(水)
議案総括質疑
28日(金) 3月2日(月)・3日(火)
3月4日(水)・12日(木)
常任委員会
3月5日(木)・6日(金)・9日(月)
10日(火)・11日(水)
市政一般質問
17日(火) 委員長報告、採決、閉会
※日程は変更になる場合もあります。

■議会を傍聴してみませんか■
市民の皆さんの代表である議員の活動や審議
の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局
で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴
席に入ることができます。
また、手話通訳を希望する場合には、早目に
事務局へお知らせください。なお、ご希望の日
に対応できない場合もありますので、あらかじめ
ご了承ください。

令和2年の定例会の開会日及び
請願・陳情締切日のお知らせ

	3月 定例会	6月 定例会	9月 定例会	12月 定例会
開会日	2月18日 (火)	6月2日 (火)	9月1日 (火)	11月24日 (火)
請願・陳情 の締切日	2月3日 (月)	5月18日 (月)	8月17日 (月)	11月6日 (金)

※定例会の開会時間は、午前9時30分からです。
※請願・陳情の締切時間は、締切日の正午までです。
※日程は予定ですので変更になる場合もあります。
事前に議会事務局にお問い合わせください。

議案審議報告

議案第98号
令和元年富士見市一般会計補正予算(第5号)

(賛成多数可決)

既定の予算から1億2929万8000円を減額し、予算の総額を353億2092万1000円とするものです。

《主な内容と金額》

- ・マイナンバーカードに係る費用を計上するための補正。〔439万6000円〕
- ・国庫補助金の補助基準額の増等に伴い、民間保育所緊急整備事業費補助金を増額するための補正。〔384万9000円〕

・関沢小学校等及び勝瀬小学校大規模改造工事に係る事業費の確定に伴い、工事請負費を減額するための補正。〔△1億8630万3000円〕

議案第103号

公の施設の指定管理者の指定について (全会一致可決)

富士見市立中央図書館及び富士見市立図書館ふじみ野分館の指定管理者を左記のとおり指定するものです。

○指定管理者となる団体
TRC・キマリ財団グループ

《構成団体》

(代表団体) 株式会社図書館流通センター
東京都文京区大塚三丁目1番1号
代表取締役 細川 博史

(構成団体) 公益財団法人キラリ財団
富士見市大字鶴馬1803番地1
理事長 宇塚 一文

○指定の期間
令和2年4月1日から
令和7年3月31日まで

議案第104号

専決処分の承認を求めることについて (全会一致承認)

災害救助法の適用を受けた災害の場合でも、災害見舞金を支給できるようにするため、富士見市災害見舞金支給条例の一部を改正するものです。(令和元年11月14日施行)

ただし、令和元年10月12日以降に生じた災害により被害を受けたものに対する見舞金の支給から適用する。

議案第105号

専決処分の承認を求めることについて (全会一致承認)

富士見市災害見舞金支給条例の一部改正に伴い、台風19号により被災した世帯に対し

て、災害見舞金を支給するため、令和元年度富士見市一般会計補正予算(第4号)を専決処分したものです。(令和元年11月14日専決処分)

《専決処分とは》

本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄について、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理すること。

《総務常任委員会》

陳情第10号
若い人も高齢者も安心して暮らせる年金制度をつくるための意見書を国に提出することを求める陳情 (不採択)

陳情者 全日本年金者組合 埼玉県本部富士見支部
支部長 小倉 洋一

《文教福祉常任委員会》

請願第2号
富士見市立小中特別支援学校の体育館、特別教室にエアコン設置を求める請願 (採択)

請願者 富士見市立の学校にエアコン設置を進める会
代表 石川 良枝外1935人

陳情第9号
道路遊びの危険性の周知徹底を求める陳情 (採択)

《建設環境常任委員会》

陳情第11号
市内循環バスの高齢者利用料金無料化継続の陳情 (不採択)

陳情者 全日本年金者組合 埼玉県本部富士見支部
支部長 小倉 洋一

陳情第12号

市内循環バス料金値上げの中止を求める陳情 (不採択)

意見書

学校体育館へのエアコン設置にかかわる緊急防災・減災事業債の対象期間延長を求める意見書

東日本大災害や熊本地震、西日本豪雨災害など大規模災害などの避難所となっている学校体育館へのエアコン設置の要望が高まり、埼玉県内でも計画的な整備に着手しようとする自治体が増えている。この事業を進めるうえで、緊急防災・減災事業債は、①

所管事務調査報告 (行政視察)

《建設環境常任委員会》
○実施日 10月10日～11日
○大阪府吹田市
○商工振興ビジョン2025について

○神奈川県小田原市
○中心市街地活性化基本計画について

*調査報告書は議会ホームページ及び議会事務局で閲覧できます。

議場傍聴席に防災頭巾を設置

市民の皆さんに安心して傍聴していただくため、災害時の傍聴者への対応として、議場傍聴席に防災頭巾を設置しました。



意見交換会を開催しました

市議会では議会基本条例に基づき、各地域、各方面で活動している関係団体との意見交換会を常任委員会ごとに実施し、活発な意見交換や質疑を行いました。

《総務常任委員会》

・実施日 7月31日(水)
10月4日(金)

- ・場所 富士見高等学校
- ・テーマ「富士見市の良いところ・悪いところ」
- ・団体 富士見高等学校生徒会

《文教福祉常任委員会》

・実施日 11月7日(木)

・場所 富士見市役所
・テーマ「富士見市の高齢者の現状」

《建設環境常任委員会》

・実施日 11月13日(水)

・場所 富士見市役所
・テーマ「富士見市商業の若手育成と事業承継について」

・団体 富士見市商工会商業部会
*報告書は議会ホームページ及び議会事務局で閲覧できます。



文教福祉常任委員会



建設環境常任委員会

市民の声

もっと市の魅力をPR

隈川 英孝

生まれてから50歳を過ぎた今までずっと富士見市に住んでいるにも関わらず、この市の良いところを意外と知らないのだと気づかされることがある。

市内で商売をさせていただいているが、お客様から市内各地の魅力を教えていただくことはあっても、富士見市へ引っ越してきたお客様に市内各地の良い場所や魅力を伝えられているかと聞かれればかなり怪しい。

富士見市と言えば「ららぽーと」。ランドマークとしては大きくてわかりやすく魅力もいっぱいあることと思う。でも、それ以外にもこの市を代表する様々な良い場所や市の持つ魅力がいっぱいある。どんなに良くても、PR下手や不足では相手に伝わらない。市役所の職員の方々・市議会議員の皆様・そして私たち市民がまずは魅力を知り、それを外に発信していき、もっともっと富士見市が活気のある豊かで安全で明るい街になって欲しい。自分たちの子や孫に誇れる富士見市に。

編集後記

富士見市議会では市民の声を市政に生かせるように、昨年に引き続き常任委員会ごとに意見交換会を実施しました。その中で、総務常任委員会と意見交換を行った富士見高等学校生徒会が、自ら提案書を作成して市長に提出しました。年々、議会全体での取り組みも増えていますが、このような委員会としての活動にも積極的に取り組んでいます。また、定例会中は本会議や委員会の傍聴もできますので、お気軽にお越しください。

議会映像配信の利用状況

インターネットによる議会映像配信の令和元年における利用状況をお知らせいたします。

	録画	ライブ
年間件数	2614	4129
平均件数	7	121

*平均件数について

録画は令和元年中に視聴された合計件数を1日あたりで算出したもの。

ライブは令和元年中に生放送を視聴された合計件数を本会議開催日数で算出したもの。

議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送

録画映像 会議終了後1週間程度で配信
スマートフォン・タブレット・パソコンで視聴できます。

議長の公務記録や政務活動費の領収書などの議会の情報もホームページで公開しています。

富士見市議会

検索